

しまが つる きょう しゃ 島 鶴 協 社

編集 鶴ヶ島町社会福祉協議会
発行 鶴ヶ島町大字脚折 1922-10
TEL 86-5739(一般) 87-0557(MF)

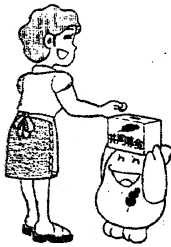
住民の参加で地域福祉の充実を

十月一日から、第四十回目の共同募金運動が実施されます。昨年度は、目標額四、一四六、〇〇〇円に対し、実績額四、一九八、三六八円でした。本年度の目標額は、四、四〇八、二〇〇円であり、みなさまのより一層のご協力をお願いします。

赤い羽根共同募金スタート

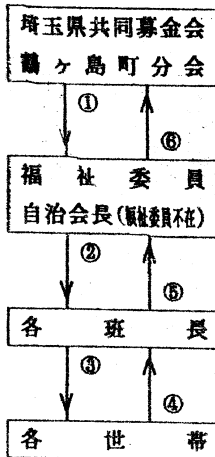
この共同募金は、民間の老人ホーム、障害児・者施設、保育所等の社会福祉施設や社会福祉協議会、及び福祉諸団体の施設整備、活動援助に使われています。募金方法としては、次の五つの方法があります。

- 戸別募金
町内全世帯を対象とし、自治会長、福祉委員、班長を通じて実施するもの。
- 街頭募金
駅頭等において民生・児童委員協議会婦人部会、赤十字奉仕団、ボーイ・

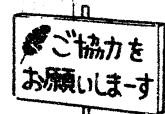


- ガールスカウト等の協力により、実施するもの。
- 学校募金
町内の各小・中・高等学校に依頼し、実施するもの。
- パンジ職域募金
職域に依頼し、実施するもの。
- 個人大口・法人募金
町内の法人等に依頼し、実施するもの。

戸別募金の流れ



- ①自治会長又は、福祉委員に依頼するとともに、募金資材を配布。
- ②封筒など募金資材を分会より受け、各班に配布。
- ③封筒、チラシを福祉委員等より受け、各世帯に配布。
- ④募金を封筒に入れ、住所・氏名・金額を記入の上、班長に渡す(領収書を要する方は、必ず記入ください)。
- ⑤募金の入った封筒を各班長から回収し、分会に送付。
- ⑥募金の入った封筒を各班長から回収し、福祉委員等に送付。



(2) 鶴ヶ島町社会福祉協議会だより 第11号 昭和62年(1987年)9月15日

昭和62年度鶴ヶ島町社会福祉協議会委員会費集計表

(昭和62年8月31日現在:単位 円)

自治会名	件数	口数	会費	自治会名	件数	口数	会費	自治会名	件数	口数	会費
脚折才道木	80	88	44,000	太田ヶ谷一区	46	56	28,000	共栄西第一	84	88	44,000
脚折第一	231	292	146,000	太田ヶ谷二区	44	58	29,000	共栄西第二	75	89	44,500
				費助 1	1	10,000					
脚折蔵ノ前	51	53	26,500	太田ヶ谷三区	64	76	38,000	共栄ニュータウン	22	24	12,000
脚折第二	56	59	29,500	太田ヶ谷四区	64	67	33,500	第2グリーンハイフ	7	13	6,500
	費助 1	1	10,000								
脚折第三	147	186	93,000	太田ヶ谷五区	22	30	15,000	延和若葉台第一	54	58	29,000
脚折池の台	200	222	111,000	藤金一区	48	71	35,500	延和若葉台第二	62	66	33,000
脚折北部	93	105	52,500	藤金二区	48	68	34,000	延和若葉台第三	77	82	41,000
脚折山田	270	270	135,000	藤金三区	28	37	18,500	富士見	283	342	171,000
とうつる	43	53	26,500	久保団地	36	62	31,000	共栄富士見団地	31	34	17,000
				費助 1	1	10,000					
高倉上	41	56	28,000	藤金ニュータウン	4	5	2,500	わかば	20	23	11,500
高倉下	64	99	49,500	上広谷第一東	52	55	27,500	若葉台第二	9	15	7,500
				費助 1	1	10,000	住宅				
高倉第二	76	120	60,000	上広谷第一西	39	48	24,000	鶴ヶ丘第一	24	73	36,500
下新田第一	72	82	41,000	上広谷第一南	32	35	17,500	鶴ヶ丘第二	70	88	44,000
	費助 1	1	10,000								
下新田第二	323	379	189,500	上広谷第一北	64	81	40,500	松ヶ丘	227	258	129,000
	費助 1	1	10,000					費助 1	1	10,000	
下新田第三	271	276	138,000	上広谷第二	112	135	67,500	鶴ヶ丘第四	45	56	28,000
羽折	58	71	35,500	上広谷第三	134	141	70,500	鶴ヶ丘第五	88	97	48,500
	費助 1	1	10,000					費助 1	1	10,000	
中台団地	56	61	30,500	旭	104	120	60,000	鶴ヶ丘第六	99	101	50,500
								費助 2	2	20,000	
はなみずき	24	31	15,500	文化ヶ丘	47	59	29,500	若緑グリーンハイフ	10	10	5,000
中新田一区	38	52	26,000	上広谷中央東	101	118	59,000	若緑グリーンハイフ	20	21	10,500
				費助 1	1	10,000		まき			
中新田二区	86	88	44,000	上広谷中央西	89	112	56,000	南町	9	9	4,500
				費助 1	1	10,000					
中新田三区	29	29	14,500	五味ヶ谷	119	171	85,500	鳥居ヶ谷新町団地	2	2	1,000
	費助 1	1	10,000	費助 1	1	10,000					
中新田四区	88	96	48,000	白鶴	91	97	48,500	個人会員	5,885	8,933	348,650
上新田	120	166	83,000	富士見ハイフ	63	76	38,000	賛助会員	18	18	180,000
	費助 1	1	10,000					自治会加入費	5,903	6,951	364,650
町屋	90	99	49,500	共栄東	87	94	47,000	一般加入	18	54	27,000
	費助 1	1	10,000					費助 1	1	10,000	
三ツ木上	43	65	32,500	共栄中央第一	204	224	112,000	団体	3	3	3,000
三ツ木下	67	68	34,000	共栄中央第二	108	122	61,000	法人	費助 28	31	310,000

※昨年度に比べ、会員加入状況は口数で1,375口、会費は775,500円の増加となりました。すべての人が、健康で、明るく豊かな生活ができるよう、今後とも地域福祉の向上に努めて参りますので、よろしく願います。

合 計			
個人	5,903	6,987	3,493,500
団体	3	3	3,000
賛助	47	50	500,000
合計	5,953	7,040	3,996,500

8 月 中 の 寄 付 者 (敬称略)

寄 付 者	金 額 又 は 物 品
大塚裕昭 (脚折)	紙オムツ16枚、ねまき8枚、 オムツカバー2枚
斉藤倫子 (藤金)	紙オムツ30枚
品川 操 (上広谷)	紙オムツ50枚
ファミリーマート高沢鶴ヶ島店	5,271円
斉藤芳男 (五味ヶ谷)	布オムツ40枚

ご寄付ありがとうございます
ました。
皆様からご寄付いただき
ました金品は、老人福祉、
障害者福祉等の地域福祉充
実のために、活用させてい
たきます。

ふれあい里親運動報告

ふれあい里親運動は、県内の児童福祉施設で生活している児童に、施設で味わえない家庭での「生活」の機会を与え、すこやかな人格形成の一助とするともに、施設と地域との連帯を強化、発展させることを期待し、実施されている福祉施策です。

児童福祉に熱意を持つ町民の方々に支えられ、本町では、昭和59年度に始まり、本年度は、7世帯で9人の子供たちを受け入れました。8月の10日から15日までの1週間にかけて、子供たちに各家庭の味を与えることができ、ありがとうございます。今後更に、続けていきますので、町民の皆様方の暖かいお力添えをお待ちしております。

ふれあい広場

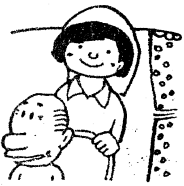
障害者とのふれあいをテーマに町民と障害者・児童を対象としたふれあい広場を開催します。
とき 10月25日(日)

詳細については、次号で

寝たきり老人介護者の集い

寝たきりの老人をかかえる介護者相互の交流を図るつどいを開催します。
とき 9月27日(日)
午後2時～4時

ところ 町公民館会議室
申込み 社協事務局まで
なお、介護者の参加により、寝たきり老人の介護者がいなくなる場合も社協事務局までご連絡ください。



心配ごと相談所

心配ごと相談所は、生計、老人・児童・障害者問題など福祉問題から住宅、健康、財産、事故などどんな問題、悩みごとでも応じる「よろず」相談所です。お気軽におこしください。

相談日 毎週水曜日(祝・祭日は休み)
午前9時から12時まで



開設日	開設場所	相 談 員		
9月16日	町公民館	林 九 七	戸口俊夫	安齊和子
9月30日	"	林 九 七	高 篠 嵩	佐藤甲三
10月 7日	南公民館	林 九 七	茂手木俊次	菅沼正子
10月14日	"	林 九 七	岸田一三	成瀬マス
10月21日	"	林 九 七	戸口俊夫	平野よ志江
10月28日	"	林 九 七	高 篠 嵩	安齊和子

相談員は、前民生委員及びベテランの民生委員が懇切丁寧に応じますので、どんな相談ごとでも結構です。また、相談の内容は、絶対に漏れることはありませんので安心しておこしください。

ボランティア 情報

編集 鶴ヶ島町ボランティアセンター
鶴ヶ島町大字脚折 1922-10
発行 TEL 86-5739 87-0557(MF)

やってみませんか？

登録ボランティアとして

地域に根ざした活動を

「自分の余暇を社会のために役立てたい」「趣味で覚え
た技術をもっと広く生かしたい」。そういう気持を持った
方が少しずつ増えてきました。今月号では、現在ボランテ
ィアセンターに登録の皆さんの活動を紹介します。



一時介護

ねたきりの方を介護して
いる介護者への援助活動。
清拭介助や話し相手をしま
す。

ガイドヘルプ

視覚障害者のガイド。
町内が中心ですが時には電
車に乗って出かけたリ、買
い物に同行し色や形をアド
バイスすることもあります。

車イス介助

車イスの方の外出を手助
けします。車イスを押しな
がらのおしゃべりも楽しい
ひと時です。

カーボランティア

一人で出かけることの困
難な障害者の方が各種行事
に参加する時など要請によ
り車で送迎します。

その他の活動

要請に応じて自分にでき
ることをお手伝いします。
チャリティバザーや各種イ
ベントの手伝い、障害児と
遊ぶ等。

手話・点訳・朗読

要請に応じサークルで対
応します。

ボランティア
やります

床屋さん出張サービス

上広谷に住む理容師
さんが「技術を生かし
たボランティア活動を
やりたい」とセンター
に登録しました。
ねたきりの方のお宅へ
出張サービスいたしま
す。

☆対象は町内のねたき
りの方

☆料金は無料

ご希望の方はボラン
ティアセンターまで

☎(86)5739

ボランティア登録者数

個人	76名	男13名 女63名
団体	2団体	(70名)

計 146名

S. 62. 9. 1現在

☆登録は電話一本で!